

令和元年度第3回北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議（議事概要）

日時：令和2年2月12日（水）午後7時00分～8時00分

場所：川薩保健所 2階会議室

出席：委員21名（代理出席者6名，欠席1名），随員7名，傍聴者16名
（県医師会2名，鹿児島県1名）事務局5名 計 49名

議 事

(1) 報告事項

ア 令和元年度地域医療構想調整会議の開催状況について	【資料1】
イ 県医師確保計画（案）について	【資料2】
ウ 県外来医療計画（案）について	【資料3】

アについて

- ・資料1に基づき令和元年度調整会議・専門部会の概要，調整会議における主な意見について報告した。

イについて

- ・資料2に基づき県医師確保計画（案）について報告した。

ウについて

- ・資料3に基づき県外来医療計画（案）について報告した。

(2) 協議事項

ア 各保健医療圏機能別専門部会における協議結果について	【資料4】
1 川薩保健医療圏	
① 公的医療機関に準ずる医療機関の2025年に向けた計画について	【資料4-1】
② 令和2年度実施の地域医療構想に関する調査票について	
2 出水保健医療圏	
令和2年度実施の地域医療構想に関する調査票について	
イ 令和2年度地域医療構想に関する調査票について	【資料5】

ア について

1 川薩保健医療圏

① 公的医療機関に準ずる医療機関の2025年に向けた計画について 【資料4-1】

<主な意見>

- ・人口減少，高齢化率40%，独居老人世帯の増加等を考えると医療依存度の高い患者が増加することが考えられ，そのような患者の受け皿として慢性期病棟は必要である。
- ・開業医からの紹介先として重要な役割を担っている。

<専門部会協議結果>

- ・急性期病床を減らし，回復期へ転換することに関しては問題はない。慢性期へ転換することに関しては，議論が必要であるが，今後慢性期の需要に対応するために必要である。

<調整会議協議結果>

- ・質疑応答なく合意されたものとする。

② 令和2年度実施の地域医療構想に関する調査票について 資料5にある調査票について，専門部会では了承された。

2 出水保健医療圏

令和2年度実施の地域医療構想に関する調査票について
資料5にある調査票について，専門部会では了承された。

イ 令和2年度地域医療構想に関する調査票について

【資料5】

<検討内容>

- ・県定量的基準を参考として調査票の見直しを行った。

<質疑>

- ・介護医療院へ転換された医療機関への調査は不要ではないか。
- ・今年の6月に診療報酬改定があり，変更がある場合はどう取り扱うのか？

<応答>

- ・介護医療院への調査は不要と考える。
- ・診療報酬改定後の調査票に関しては，改定後に医師会へ相談させていただき，調査票を見直した後，実施させていただきたい。

(3) その他

ア 重点支援区域について

【資料6】

イ その他

ア について

- ・資料6及び別紙（厚生労働省 Press Release）を基に重点支援区域について説明した。

<質疑>

- ・重点支援区域の申請を行う場合は、調整会議で合意を得たうえで申請することなのか？
- ・1回目の選定が終わったが、2回目、3回目等の今後のスケジュールはどうなっているのか？

<応答>

- ・お見込みのとおり、調整会議で合意を得る必要がある。
- ・今後のスケジュールについては、詳細は未だわからないが、今後も随時選定を行っていく予定である。3年度以降は検討しながら進められていく予定である。

<意見>

- ・変更や追加等があった場合は情報提供をいただきたい。

イ について

- ・特になし